賃貸人が建物（建物の一部を含む。）の貸借の代理又は媒介を依頼する場合

代理又は媒介を行う者の氏名又は名称	
住所	
連絡先	電話番号（　　） 電子メールアドレス（　　）

5　申請者が法第７条第１項各号に掲げる者(注)に該当しない旨

(注)　①成年被後見人若しくは被補佐人又は破産者で復権を得ないもの
②法の規定により登録を取り消され、その取消しの日から起算して１年を経過しない者
③営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人が①②のいずれかに該当するもの
④法人であって、その役員のうちに①又は②のいずれかに該当する者があるもの

6　賃貸住宅の規模並びに構造及び設備等

⑴　賃貸住宅の構造等

住宅の構造	１．木造 ２．非木造
階数	階建
竣工の年月	（西暦）　　年　　月

⑵　共用部分における共同利用設備

居間	（有・無）
食堂	（有・無）
台所	（有・無）
収納設備	（有・無）
浴室	（有・無）
その他(注)	（　　）

(注)　「その他」とは、寒冷地域における暖房施設等をいう。

⑶　住戸の規模並びに構造及び設備等（注１）

間取り（住戸番号）	（　　号室～　　号室）
規模	㎡～　　㎡
設備	台所　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 水洗便所　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 収納設備　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 洗面設備　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 浴室　（全戸有・無・一部有（　　号室）） その他（　　）
加齢対応構造等の内容	段差のない床　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 便所、浴室及び階段の手すり　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 介助用の車いすで移動できる幅の廊下及び居室の出入口　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 介助を考慮した広さの便所で腰掛便座が設けられたもの　（全戸有・無・一部有（　　号室）） 介助を考慮した広さの浴室　（全戸有・無・一部有（　　号室）） エレベーター　（有・無） 非常通報装置　（全戸有・無・一部有（　　号室））
家賃の概算額	円　～　　円
共益費の概算額	約　　円
前払家賃の概算額及び算定の基礎	円　～　　円 （算定の基礎：　　）
上記前払家賃に対する保全措置の内容	
敷金の概算額	約　　円
上記敷金に対する保全措置の有無	（有・無） 有る場合、当該保全措置の内容 （　　）
その他一時金（注２）の概算額及び算定の基礎	約　　円 （算定の基礎：　　）
上記一時金について返還債務を負うこととなる場合に備えて講じる保全措置の内容	

（注１）　類似の間取りの住戸毎に作成することを原則とし、規模、家賃等からみて同一の表に記載することが不適切である場合には、別表として記載することも可能とする。

（注２）　家賃及び前払家賃、Ⅲ３⑴⑵のサービスの対価及びサービスについての前払金並びに敷金以外の入居の際に受領する金銭をいう。

Ⅱ　高齢者専用賃貸住宅である部分について

1　高齢者専用賃貸住宅の位置

住戸番号	

2　高齢者専用賃貸住宅の戸数

住宅戸数	戸